

カルテ化にともなう細菌システムの構築. 第43回中部医学検査学会. 2004, 10, 金沢.

- 45) 野手良剛, 岩城有佳, 森田未香, 多賀由紀子, 吉田郁子, 大門良男, 小澤哲夫, 北島 勲: 院内感染起因菌の分子疫学解析と薬剤耐性遺伝子の検出. 第22回日本染色体遺伝子検査学会総会. 2004, 11, 名古屋.

◆ その他

- 1) 北島 勲: 転写因子NF- κ B活性化測定DNAチップ開発によるエンドトキシンショック迅速診断. 中谷電子計測技術振興財団年報 18:28-34, 2004.
- 2) 北島 勲: 敗血症迅速診断のための転写因子NF- κ B活性化測定用DNA-プロテインチップ開発. 平成15年度新産業創出公募事業成果報告書 平成16年3月版: 16-25, 2004.
- 3) 北島 勲: 冷えと痛みに対する和漢薬の探索. 平成15年度受託研究和漢薬・バイオテクノロジー研究研究成果報告書: 1-12, 2004.
- 4) 北島 勲: 教授就任と近況報告. 鹿児島大学医学部医師会報 24:5-6, 2004.

和 漢 診 療 学

Department of Japanese Oriental Medicine.

教授 嶋田 豊 Yutaka Shimada
助教授 古田 一史 Kazufumi Kouta
講師 引網 宏彰 Hiroaki Hikiami
助手 関矢 信康 Nobuyasu Sekiya
助手 南澤 潔 Kiyoshi Minamizawa
助手(前) 貝沼茂三郎 Mosaburo Kainuma

◆ 著 書

- 1) 嶋田 豊: 腹診のピットフォール. 「漢方診療二頁の秘訣」寺澤捷年, 花輪壽彦編, 76-77, 金原出版, 東京, 2004.
- 2) 古田一史: 強皮症の皮膚硬化に対する漢方治療のポイント. 「漢方診療二頁の秘訣」寺澤捷年, 花輪壽彦編, 186-187, 金原出版, 東京, 2004.

◆ 原 著

- 1) Kogure T., Mantani N., Sakai S., Shimada Y., Tamura J., Terasawa K.: Natural killer cytolytic activity is associated with the expression of killer cell immunoglobulin-like receptors on peripheral lymphocytes in human. *Mediat. Inflamm.*, 12:117-21, 2003. (前年未掲載)
- 2) Kainuma M., Sakai S., Sekiya N., Mantani N., Ogata N., Shimada Y., Terasawa K.: The effects of a herbal medicine (Mao-to) in patients with chronic hepatitis C after injection of INF- β . *Phytomedicine*, 11:5-10, 2004.
- 3) Goto H., Shimada Y., Sekiya N., Yang Q., Kogure T., Mantani N., Hikiami H., Shibahara N., Terasawa K.: Effects of Keishi-bukuryo-gan on vascular function and hemorheological factors in spontaneously diabetic (WBN/kob) rats. *Phytomedicine*, 11:188-195, 2004.
- 4) Shimada Y., Yokoyama K., Goto H., Sekiya N., Mantani N., Tahara E., Hikiami H., Terasawa K.: Protective effects of Keishi-bukuryo-gan and its constituent medicinal plants against nitric oxide donor-induced neuronal death in cultured cerebellar granule cell. *Phytomedicine*, 11:404-410, 2004.
- 5) Yokoyama K., Shimada Y., Hori E., Sekiya N., Goto H., Sakakibara I., Nishijo H., Terasawa K.: Protective effects of Choto-san

- and hooks and stems of *Uncaria sinensis* against delayed neuronal death after transient forebrain ischemia in gerbil. *Phytomedicine*, 11:478-489, 2004.
- 6) Sekiya N., Shimada Y., Niizawa A., Kogure T., Mantani N., Sakai S., Hikiami H., Terasawa K.: Suppressive effects of *Stephania tetrandra* on the neutrophil function in patients with rheumatoid arthritis. *Phytother. Res.*, 18:247-249, 2004.
- 7) Yokoyama K., Shimada Y., Hori E., Nakagawa T., Takagi S., Sekiya N., Kouta K., Nishijo H., Yokozawa T., Terasawa K.: Effects of Choto-san and hooks and stems of *Uncaria sinensis* on antioxidant enzyme activities in the gerbil brain after transient forebrain ischemia. *J. Ethnopharmacol.*, 95:335-343, 2004.
- 8) Kogure T., Sato N., Tahara E., Sakai S., Shimada Y., Ochiai H., Origasa H., Terasawa K.: Assessment of effects of traditional herbal medicines on elderly patients with weakness using a self-controlled trial. *Geriatr. Gerontol. Int.*, 4:169-174, 2004.
- 9) Imanishi N., Mantani N., Sakai S., Sato M., Katada Y., Ueda K., Terasawa K., Ochiai H.: Inducible activity of Ginger Rhizome (*Zingiber officinale* Rosc.) on the mRNA expression of macrophage-inducible nitric oxide (NO) synthase and NO production in a macrophage cell line, RAW264.7 cells. *Am. J. Chin. Med.*, 32:727-735, 2004.
- 10) Kainuma M., Hikiami H., Nozaki K., Hayashi K., Shimada Y., Terasawa K.: The effects of a herbal medicine (Mao-to) for the prevention of interferon-induced psychiatric complications in chronic hepatitis C: a pilot study. *Hum. Psychopharm. Clin. Exp.*, 19:235-241, 2004.
- 11) Mantani N., Minami K., Tanaka M., Kogure T., Tamura J., Shimada Y., Terasawa K.: Differences in endoscopic views during biopsy through the right and left lower biopsy channels of the upper gastrointestinal endoscope. *Digest. Endoscopy*, 16:204-207, 2004.
- 12) Akao T., Sakashita Y., Hanada M., Goto H., Shimada Y., Terasawa K.: Enteric excretion of baicalein, a flavone of *Scutellariae Radix*, via glucuronidation in rat: involvement of multidrug resistance-associated protein 2. *Pharm. Res.*, 21:2120-2126, 2004.
- 13) Huan M., Hamazaki K., Sun Y., Itomura M., Lui H., Kang W., Watanabe S., Terasawa K., Hamazaki T.: Suicide attempt and n-3 fatty acid levels in red blood cells: a case control study in China. *Biol. Psychiat.*, 56:490-496, 2004.
- 14) Yang Q., Goto H., Hikiami H., Shibahara N., Shimada Y., Terasawa K., Tang F.: Effect of Toki-shakuyaku-san on microcirculation of bulbar conjunctiva and hemorheological factors in patients with asymptomatic cerebral infarction. *J. Trad. Med.*, 21:170-173, 2004.
- 15) 後藤博三, 嶋田 豊, 谿 忠人, 関矢信康, 引網宏彰, 酒井伸也, 柴原直利, 寺澤捷年: 富山オリジナルブランド配置薬の生活習慣病動物に対する効果. *J. Trad. Med.*, 21:199-204, 2004.
- 16) 関矢信康, 後藤博三, 古田一史, 谿 忠人, 嶋田 豊: 新たに創案された富山オリジナルブランド配置薬処方の活性酸素種消去活性および神経保護作用の検討. *J. Trad. Med.*, 21:287-293, 2004.
- 17) 貝沼茂三郎, 伊藤 隆, 津田昌樹, 古田一史, 三瀧忠道, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 面状発熱体を使用した電気温鍼器と豆電球方式の電気温鍼器の比較について. *日本東洋医学雑誌*, 55:463-467, 2004.
- 18) 萬谷直樹, 小暮敏明, 貝沼茂三郎, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 漢方薬による肝障害に対する薬物性肝障害診断基準の感度と特異度. *肝臓*, 45:345-349, 2004.
- 19) 和田倫之助, 浅井正嗣, 將積日出夫, 安村佐都紀, 十二町真樹子, 渡辺行雄, 嶋田 豊: 喉頭肉芽腫に対する六君子湯の効果について. *耳鼻と臨床*, 50:338-343, 2004.

◆ 症例報告

- 1) 古谷陽一, 谷川聖明, 立野 豊, 寺澤捷年: 知覚異常に黄耆桂枝五物湯が有効であった3症例. *日本東洋医学雑誌*, 55:131-138, 2004.
- 2) 小林 豊, 中田真司, 喜多敏明, 寺澤捷年: 頭痛に対する茯苓四逆湯の使用経験. *日本東洋医学雑誌*, 55:139-145, 2004.
- 3) 木村豪雄, 小尾龍右, 古田一史, 三瀧忠道: 漢方治療が奏効した周期性好中球減少症の一例. *日本東洋医学雑誌*, 55:253-259, 2004.

- 4) 平崎能郎, 岡 洋志, 鉄村 進, 小尾龍右, 木村豪雄, 古田一史, 三瀧忠道: 亜急性甲状腺炎に対する漢方治療の一使用経験. 日本東洋医学雑誌, 55:319-324, 2004.
- 5) 林 克美, 関矢信康, 藤堂貴彦, 小尾龍右, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 漢方治療に対応しえた気管支喘息発作の二症例. 日本東洋医学雑誌, 55:325-329, 2004.
- 6) 森 昭憲, 関矢信康, 堀江延和, 引網宏彰, 後藤博三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 関節リウマチの増悪に対桂姜棗草黄辛附湯が速やかに効果を示した一例. 日本東洋医学雑誌, 55:469-472, 2004.
- 7) 藤本 誠, 森 昭憲, 関矢信康, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 婦者建中湯が有効であった潰瘍性大腸炎の2例. 日本東洋医学雑誌, 55:655-660, 2004.
- 8) 引網宏彰, 関矢信康, 長坂和彦, 古田一史, 嶋田 豊, 寺澤捷年: Diabetic Foot (糖尿病性足病変)に対する婦者建中湯加味方の使用経験. 日本東洋医学雑誌, 55:803-810, 2004.
- 9) 関矢信康, 引網宏彰, 古田一史, 小尾龍右, 後藤博三, 柴原直利, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 清暑益気湯が奏功した気管支喘息の3症例. 日本東洋医学雑誌, 55:811-815, 2004.
- 10) 木村豪雄, 岡 洋志, 古田一史, 三瀧忠道: 漢方は短時間で患者のQOLを改善する. 漢方の臨床, 51:204-208, 2004.
- 11) 古谷陽一, 谷川聖明, 立野 豊, 嶋田 豊: 神秘湯が有効であったアレルギー性鼻炎の1例. 漢方の臨床, 51:215-220, 2004.
- 12) 関矢信康, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 気管支喘息発作に対する大青竜湯の応用. 漢方の臨床, 51:1026-1030, 2004.
- 13) 引網宏彰, 長坂和彦: 激しい筋痙攣を訴える末期肝癌・肝硬変患者に対する和漢薬による緩和医療の経験. 漢方の臨床, 51:1491-1496, 2004.
- 14) 高橋宏三, 藤永 洋, 引網宏彰, 酒井伸也, 嶋田 豊, 寺澤捷年: リウマチ性多発筋痛症における血清matrix metalloproteinase 3 (MMP-3) 値の検討. 中部リウマチ, 35:28-29, 2004.
- 15) 引網宏彰, 酒井伸也, 藤永 洋, 高橋宏三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 強直性脊椎炎に烏頭桂枝湯が有効と考えられた一例. 中部リウマチ, 35:38-39, 2004.
- 16) 林 克美, 関矢信康, 嶋田 豊: 総合病院病棟における生薬治療の症例報告—利膈湯を中心に—. 漢方と最新治療, 13:350-354, 2004.
- 17) 野上達也, 小尾龍右, 堀 亮太, 柴原直利, 嶋田 豊, 田中三千雄: 胃瘦内部バンパーの接触面に発生した過形成性ポリープの1例. Gastroenterol. Endoscopy, 46:1350-1354, 2004.
- 18) 貝沼茂三郎, 酒井伸也, 嶋田 豊, 寺澤捷年: I FN β と麻黄湯の併用によるインターフェロニン α バウンド療法を行った1例. 肝臓, 45:303-307, 2004.

◆ 総 説

- 1) 引網宏彰, 長坂和彦, 巽 武司: 人間ドックと未病. 漢方と最新治療. 13, 116-120, 2004.
- 2) 関矢信康, 嶋田 豊: 気血水の概念と未病. 漢方と最新治療. 13, 179-183, 2004.
- 3) 関矢信康, 寺澤捷年: 漢方治療の位置づけと意義. 成人病と生活習慣病. 34, 962-966, 2004.
- 4) 貝沼茂三郎, 嶋田 豊: 肝疾患の漢方治療. 治療. 86, 143-150, 2004.
- 5) 田中三千雄, 薄田勝男, 折原正周, 小尾龍右, 山崎勝也, 坂東 正: MSTによる内視鏡的所見と“慢性胃炎”. 臨床消化器内科. 19, 685-694, 2004.

◆ 学会報告

- 1) 嶋田 豊: 就任講演, 和漢診療学の新たなエビデンスの構築に向けて. 第61回富山医科薬科大学医学会学術集会: 2004, 2, 富山.
- 2) 嶋田 豊: 特別講演, 漢方の目からみた不定愁訴. 第9回播磨産婦人科漢方研究会, 2004, 3, 姫路.
- 3) 山田 徹, 森 昭憲, 関矢信康, 嶋田 豊, 供田文宏: 糖尿病に合併した特発性SIADHの1例. 第192回日本内科学会北陸地方会, 2004, 3, 氷見.
- 4) 野崎和也, 引網宏彰, 酒井伸也, 藤永 洋, 後藤博三, 高橋宏三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 関節リウマチに対する桂枝茯苓丸の有効性の検討. 第48回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2004, 4, 岡山.
- 5) 高橋宏三, 藤永 洋, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 関節リウマチの発症を契機に悪性腫瘍がみつかった高齢者の2例. 第48回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2004, 4, 岡山.
- 6) 松下 功, 杉山英二, 多喜博文, 松井祥子, 蓑毅峰, 篠田晃一郎, 引網宏彰, 森田裕司, 長田龍介, 下条竜一, 朴木博幸, 神原健太, 小林 正, 木村友厚: 当院における関節リウマチ短期教育検診入院のとりくみ—第1報—. 第48回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2004, 4, 岡山.
- 7) 多喜博文, 杉山英二, 松下 功, 蓑毅峰, 篠田晃一郎, 松井祥子, 引網宏彰, 朴木博幸, 神原

- 健太, 森田裕司, 長田龍介, 下条竜一, 木村友厚, 小林 正: 当院での関節リウマチ短期教育検診入院の取り組み—第2報—. 第48回日本リウマチ学会総会・学術集会, 2004, 4, 岡山.
- 8) 嶋田 豊: サテライトセミナー「神経系の新たなアプローチ」漢方医学と救急医学の接点—パニック障害の漢方治療—. 第18回日本神経救急学会学術集会, 2004, 6, 富山.
- 9) 嶋田 豊: シンポジウム, 脳血管性痴呆と釣藤散. 臨床効果と薬理作用. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 10) 小尾龍右, 林 克美: モーニングセミナー, 漢方を学ぶということ. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 11) 柴原直利, 後藤博三, 酒井伸也, 関矢信康, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 「水滯」と平衡機能との関連性について. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 12) 岡 洋志, 山本 篤, 佐藤祐美, 野上達也, 鉄村 進, 木村豪雄, 古田一史, 三瀧忠道: 黄耆桂枝五物湯の有効症例の検討. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 13) 後藤博三, 酒井伸也, 柴原直利, 引網宏彰, 関矢信康, 嶋田 豊, 古田一史, 伊藤 隆, 寺澤捷年: 無症候性脳梗塞患者の血液レオロジーに対する当帰芍薬散の効果—血液レオロジー学的観点による適応病態の検討—. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 14) 二宮裕幸, 新沢 敦, 山本美由起, 長山紀子, 田原英一, 新谷卓弘, 高屋 豊, 平崎能郎, 嶋田 豊: 鐘紡記念病院和漢診療科の頻用処方と疾患の傾向. 第54回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 15) Moon S.K., Cho K.I., Goto H., Shimada Y.: Effect of Hyolboochuko-tang (血府逐瘀湯) on the Prognosis of Patients with Middle Cerebral Artery Stenosis. 第54回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 16) 南澤 潔, 嶋田 豊, 三瀧忠道, 寺澤捷年: 甘麦大棗湯の治療経験とその腹候についての考察: 第二報. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 17) 森 昭憲, 関矢信康, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 龍骨湯の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 18) 谷川聖明, 古谷陽一, 立野 豊: 桂枝加竜骨牡蛎湯の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 19) 林 克美, 地野充時, 関矢信康, 嶋田 豊, 山本 樹: 麻黄附子細辛湯が有効であった高齢者の2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 20) 久永明人, 後藤博三, 関矢信康: 口腔内違和感(舌の異常知覚)に和漢薬治療が有効であった2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 21) 伊藤 隆, 仙田晶子, 伊藤朋之, 松原史典, 豊田 隆: 心因性胸痛に対する和漢治療の検討. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 22) 関矢信康, 引網宏彰, 貝沼茂三郎, 嶋田 豊, 後藤博三, 柴原直利: 清暑益気湯(医学六要)が奏功した気管支喘息の三症例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 23) 萬谷直樹, 伊藤克彦, 小暮敏明, 酒井伸也, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 星野綾美, 田村尊一: リンパ球幼若化試験偽陽性を示す生薬についての臨床的経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 24) 新沢 敦, 二宮裕幸, 山本美由紀, 長山紀子, 平崎能郎, 高屋 豊, 田原英一, 嶋田 豊: 烏頭含有方剤による中毒症状とともに症状の軽減が得られた2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 5, 横浜.
- 25) 田原英一, 新谷卓弘, 森山健三, 中尾紀久世, 久保道德, 高屋 豊, 新沢 敦, 二宮裕幸, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 手湿疹に対する腸癰湯の有効例・無効例の検討. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 26) 藤永 洋, 高橋宏三, 小暮敏明, 嶋田 豊, 寺澤捷年: MTX投与中に肺結核を発症した関節リウマチに和漢薬治療が奏効した一例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 27) 野崎和也, 引網宏彰, 嶋田 豊, 藤永 洋, 高橋宏三, 後藤博三, 寺澤捷年: 自家製桂枝茯苓丸を主方剤として治療した関節リウマチの2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 28) 高橋宏三, 藤永 洋, 野崎和也, 引網宏彰, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 漢方薬が奏効したRS3PE症候群の2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 29) 引網宏彰, 関矢信康, 貝沼茂三郎, 嶋田 豊, 酒井伸也, 寺澤捷年: 強直性脊椎炎に対する烏頭剤の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.

- 30) 曹 基湖, 後藤博三, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 高脂血症に対する黄連解毒湯加大黄とAtorvastatinの臨床比較試験—ダイエットコントロール, Placeboとの比較を含めて—. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 31) 小林 豊, 中田真司, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 大建中湯による症状改善の過程で興味深い反応がみられた二症例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 32) 藤本 誠, 森 昭憲, 関矢信康, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 笠原裕司: 潰瘍性大腸炎に対する帰耆建中湯の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 33) 貝沼茂三郎, 関矢信康, 引網宏彰, 林 克美, 嶋田 豊, 九鬼伸夫, 寺澤捷年: C型慢性肝炎に対して柴胡疎肝湯(一貫堂)が有効と思われた4例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 34) 中田真司, 小林 豊, 貝沼茂三郎, 嶋田 豊: B型慢性活動性肝炎の漢方治療経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 35) 平崎能郎, 瀬古 敬, 引網宏彰, 嶋田 豊: 桂枝去桂加茯苓白朮湯が有効であった急性胃腸炎の1例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 36) 笠原裕司, 小林 豊, 中田真司, 貝沼茂三郎, 引網宏彰, 松浦 伸, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 産後の心身不調に対する小柴胡湯の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 37) 野上達也, 岡 洋志, 佐藤祐美, 山本 篤, 鉄村 進, 木村豪雄, 古田一史, 三瀧忠道: 術後リンパ浮腫に対する紫圓の使用経験. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 38) 古谷陽一, 谷川聖明, 立野 豊, 小尾龍右, 横山浩一, 嶋田 豊: 漢方治療が有効であった顔面痙攣の2例. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 39) 津谷喜一郎, 相見則郎, 伊藤 剛, 合田幸広, 佐竹元吉, 篠原 宣, 鳥居塚和生, 引網宏彰, 山田和男, 山田享弘, 山田陽城: 漢方処方ATC分類とローマ字表記の標準化. 第55回日本東洋医学会学術総会, 2004, 6, 横浜.
- 40) 佐藤祐司, 後藤博三, 嶋田 豊, 谿 忠人, 井上正弘, 赤尾光昭: 甘草成分グリシクマリンのラット血管収縮抑制作用: 内皮依存性, 非依存性弛緩. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 41) 柴原直利, 矢野耕也, 後藤博三, 酒井伸也, 関矢信康, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 矢野 宏: 品質工学的手法を用いた気血水病態数量化の試み(2)—性別を考慮した解析—. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 42) 引網宏彰, 野崎和也, 貝沼茂三郎, 関矢信康, 酒井伸也, 後藤博三, 古田一史, 柴原直利, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 関節リウマチ患者における血管・血流障害と瘀血病態の関連性. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 43) 中川孝子, 横澤隆子, 後藤博三, 柴原直利, 嶋田 豊: 自然発症糖尿病ラット(WBN/Kob)における八味地黄丸の腎保護作用. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 44) 南澤 潔, 後藤博三, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 虜彰, 武田龍司: 新しい咳誘発モデル動物を用いた漢方方剤の鎮咳作用の検討. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 45) 地野充時, 櫻井宏明, 酒井伸也, 古田一史, 嶋田 豊, 濟木育夫, 寺澤捷年: マウス腹腔滲出マクロファージにおけるToll-like receptor 4発現とLPSシグナル伝達に対する十全大補湯の効果. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 46) 野崎和也, 引網宏彰, 酒井伸也, 後藤博三, 古田一史, 柴原直利, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 関節リウマチの活動性と血管内皮障害に対する桂枝茯苓丸の効果の検討. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 47) 横山浩一, 嶋田 豊, 中川孝子, 堀 悦郎, 関矢信康, 後藤博三, 横澤隆子, 西条寿夫, 寺澤捷年: 釣藤散・釣藤鈎が一過性脳虚血モデルにおけるの脳内フリーラジカル消去活性と抗酸化酵素に及ぼす影響の検討. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 48) 関矢信康, 嶋田 豊, 後藤博三, 古田一史, 谿忠人: 富山オリジナルブランド処方A, Bの活性酸素種消去活性および神経保護作用の検討. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 49) 矢野耕也, 芝原直利, 榊原 巖, 後藤博三, 酒井伸也, 関矢信康, 嶋田 豊, 寺澤捷年, 矢野 宏, 油田正樹: 品質工学のMahalanobisの距離を用いた瘀血病態の数量化. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 50) 萬谷直樹, 伊藤克彦, 小暮敏明, 田村遵一, 嶋田 豊, 寺澤捷年: 漢方薬再投与試験の臨床像について. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 51) 後藤博三, 嶋田 豊, 谿 忠人, 関矢信康, 引網宏彰, 酒井伸也, 柴原直利, 寺澤捷年: 富山オ

- リジナルブランド配置薬の生活週間病モデル動物に対する効果. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 52) 山本 篤, 岡 洋志, 野上達也, 木村豪雄, 古田一史, 三猪忠道: 麻生飯塚病院における漢方臨床システムの検討. 第21回和漢医薬学会大会, 2004, 8, 富山.
- 53) 嶋田 豊: 特別講演. 消化器系の漢方治療. 第16回日本東洋医学会東海支部三重県部会学術講演会, 2004, 9, 松阪.
- 54) 藤永 洋, 高橋宏三, 金原拓郎, 酒井伸也, 引網宏彰, 古田一史, 嶋田 豊, 寺澤捷年: インフリキシマブ療法開始後に汎発型帯状疱疹を発症した悪性関節リウマチの一例. 第16回中部リウマチ学会, 2004, 9, 名古屋.
- 55) 松下 功, 杉山英二, 多喜博文, 松井祥子, 蓑毅峰, 篠田晃一郎, 引網宏彰, 長田龍介, 森田裕司, 下条竜一, 中村千恵子, 朴木博幸, 神原健太, 小林 正, 木村友厚: 当院におけるリウマチ教育検診入院について. 第16回中部リウマチ学会, 2004, 9, 名古屋.
- 56) 樋口康子, 加藤 敦, 足立伊佐雄, 木津治久, 引網宏彰, 中川孝子, 後藤博三: 乾姜に含まれるアルドースレダクターゼ阻害物質について. 第51回日本生薬学会, 2004, 9, 神戸.
- 57) Kainuma M., Sekiya N., Tsuneyama K., Fujimoto M., Shimada Y. Terasawa K.: Cholesterol-fed rabbits as an animal model of NASH. Nonalcoholic Steatohepatitis in Asia-Oceania, 2004, 10, Kochi.
- 58) 引網宏彰: 教育講演. 桂枝茯苓丸の赤血球変形能改善効果に関する研究—Pentoxifyllineとの比較検討—. 第30回日本東洋医学会北陸支部例会, 2004, 10, 富山.
- 59) 酒本忠幸, 藤本 誠, 林 克美, 小尾龍右, 関矢信康, 引網宏彰, 柴原直利, 嶋田 豊: 漢方治療が奏効した重症潰瘍性大腸炎の一例. 第30回日本東洋医学会北陸支部例会, 2004, 10, 富山.
- 60) 八木清貴, 中田真司, 南澤 潔, 地野充時, 古谷陽一, 酒井伸也, 古田一史, 嶋田 豊: 大腸癌術後の慢性下痢に黄芩湯が奏効した一例. 第30回日本東洋医学会北陸支部例会, 2004, 10, 富山.
- 61) 山田正明, 藤本 誠, 森 昭憲, 渡辺哲郎, 野崎和也, 関矢信康, 後藤博三, 嶋田 豊: 多汗症に桂枝加附子湯が有効であった一例. 第30回日本東洋医学会北陸支部例会, 2004, 10, 富山.
- 62) 嶋田 豊: 特別講演. 釣藤散と釣藤鈎の臨床と研究. 第30回日本東洋医学会北陸支部例会, 2004, 10, 富山.
- 63) 小林 豊, 伊藤朋之, 嶋田 豊: 「尿漏れ」の訴えに苓姜朮甘湯を用いた1例. 第61回日本東洋医学会関東甲信越支部会, 2004, 11. 筑波.
- 64) 伊藤朋之, 小林 豊, 中田真司, 嶋田 豊: 術後患者の腹満・下痢に厚朴生姜半夏甘草人参湯を用いた1例. 第61回日本東洋医学会関東甲信越支部会, 2004, 11, 筑波.
- 65) 中田真司, 酒本忠幸, 野崎和也, 関矢信康, 引網宏彰, 酒井伸也, 嶋田 豊: 著明な高IgG4血症と一過性の肺病変を認めたMikulicz症の一例. 第42回北陸臨床免疫症例検討・研究会, 2004, 11, 金沢.
- 66) 小尾龍右, 野上達也, 藤本 誠, 中田真司, 渡辺哲郎, 柴原直利, 嶋田 豊, 田中三千雄: 胃瘻内部バンパーの接触面に発生した過形成性ポリープの一例, 第2報. 第84回日本消化器内視鏡学会北陸地方会, 2004, 11, 金沢.
- ◆ その他
- 1) 嶋田 豊: 就任講演. 和漢診療学の新たなエビデンスの構築に向けて. 富山医科薬科大学医学会誌, 15:18-23, 2004.
- 2) 引網宏彰: こんなときどうする—日常診療で役立つ, ちょっとしたヒント. Modern Physician, 24:250-251, 2004.
- 3) 引網宏彰: 頭痛・めまいに対する漢方治療. 平成15年度実践漢方診療講座, 2004, 2, 富山.
- 4) 嶋田 豊: 私の好きな漢方処方. 釣藤散「頭痛」に使ってみよう. 日医ニュース, 1019:12, 2004.
- 5) 嶋田 豊: 和漢薬診療. 第15期富山県いきいき長寿大学, 2004, 4, 富山.
- 6) 嶋田 豊: 和漢薬診療. 第15期富山県いきいき長寿大学, 2004, 4, 高岡.
- 7) 嶋田 豊: 第2回産婦人科診療に役立つ漢方医学の基礎知識. 産婦人科漢方研究のあゆみ21, 別冊: 1-8, 2004.
- 8) 嶋田 豊: シンポジウム, 痴呆症に対する予防と治療をめぐる脳血管性痴呆と釣藤散. 臨床効果と薬理作用. 日本東洋医学会雑誌, 55:780-792, 2004.
- 9) 引網宏彰: お酒と健康. 社交, 194:2-4, 2004.
- 10) 嶋田 豊: 全人的医療である“漢方”を現代医学に生かす. 学べる大学探せる辞典, 56-57, 進研プレス, 2004.
- 11) 引網宏彰: 漢方診療の基礎知識, 漢方診療の実技. こまち漢方入門セミナー, 2004, 7, 秋田.

- 12) 嶋田 豊：釣藤散の臨床と研究. 第9回和漢薬研究所夏期セミナー, 2004, 8, 富山.
- 13) 引網宏彰：漢方概論. ぐんま漢方入門セミナー, 2004, 9, 前橋.
- 14) 嶋田 豊：記念講演, いまなぜ漢方薬なのか. 第12回グループホーム研修会, 2004, 9, 富山.
- 15) 嶋田 豊：釣藤散. その有効性の臨床的・基礎的背景. 第25回和漢薬研究所特別セミナー, 2004, 10, 富山.
- 16) 引網宏彰：漢方治療の実際. こまち漢方ステップアップセミナー, 2004, 10, 秋田.
- 17) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ1, 現代医療における漢方の活かし方. 薬事日報：4, 2004.
- 18) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ2, 虚弱体質の漢方治療. 薬事日報：5, 2004.
- 19) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ3, 更年期障害の漢方治療. 薬事日報：6, 2004.
- 20) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ4, アトピー性皮膚炎の漢方治療. 薬事日報：7, 2004.
- 21) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ5, 関節リウマチの漢方治療. 薬事日報：8, 2004.
- 22) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ6, 糖尿病性合併症の漢方治療. 薬事日報：9, 2004.
- 23) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ7, 胃腸疾患の漢方治療. 薬事日報：10, 2004.
- 24) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ8, 頭痛の漢方治療. 薬事日報：11, 2004.
- 25) 嶋田 豊：「漢方医学」活用のコツ9, 冷え性の漢方治療. 薬事日報：12, 2004.
- 26) 引網宏彰：健康相談室, 漢方の特長について. 広報えちご上越, 46:14, 2004.
- 27) 柴原直利, 小松かつ子, 嶋田 豊, 後藤博三, 東田千尋：平成15年度受託研究「富山県で栽培可能な生薬に関する総合的研究」—まとめ—. 平成15年度受託研究 和漢薬・バイオテクノロジー研究研究成果報告書, 29-31, 2004.
- 28) 嶋田 豊：富山県産生薬の神経細胞保護作用に関する研究. 平成15年度受託研究「富山県で栽培可能な生薬に関する総合的研究」. 平成15年度受託研究 和漢薬・バイオテクノロジー研究研究成果報告書, 45-48, 2004.

救急・災害医学講座

Emergency and Disaster Medicine

教授	奥寺 敬	Hiroshi Okudera
講師	若杉 雅浩	Masahiro Wakasugi
助手	井川 晃彦	Akihiko Igawa
助手	安田 剛敏	Taketoshi Yasuda
助手(前)	高林 大輔	Daisuke Takabayashi

◆ 著 書

- 1) Okudera H: Development of Rapid Assessment Scale for Hospital Disaster. In: Higashihara H, Maki N, Banba M(Eds), Summary Report of 1st Symposium on Prevention of Medical Facilities, Earthquake Disaster Mitigation Research Center, National Research Institute for Earth Science, Kobe, Japan, 69-74, 2004.
- 2) 奥寺 敬, 丹下大祐：髄膜炎・脳炎. 「先端医療シリーズ27・救急医療：救急医療の最先端」, 島崎修次, 山本保博, 相川直樹(編), 127-132, 先端医療技術研究所, 東京, 2004.
- 3) 奥寺 敬：意識障害. 「救急診療ガイドライン」岡元和文, 相馬一亥, 山科 章, 山田至康, 行岡哲男(編), 194-195, 総合医学社, 東京, 2004.
- 4) 奥寺 敬：疼痛 ドクターアドバイス. 「救急看護プラクティス」中村恵子, 森田孝子, 田中由紀子(編), 101-102, 南江堂, 東京, 2004.
- 5) 奥寺 敬：意識障害 ドクターアドバイス. 「救急看護プラクティス」中村恵子, 森田孝子, 田中由紀子(編), 120-121, 南江堂, 東京, 2004.
- 6) 若杉雅浩, 奥寺 敬：シミュレーター以外の気管挿管トレーニング法. 「気管挿管インストラクターハンドブック」田中秀治(編), 176-183, 東京法令出版, 東京, 2004.
- 7) 若杉雅浩, 奥寺 敬：シミュレーター以外の気管挿管トレーニング法. 「気管挿管インストラクターハンドブック」田中秀治編, 176-183, 東京法令出版, 2004.
- 8) 奥寺 敬：長野五輪における救急医療体制—2005年岡山国体に向けて. 救急医療防災セミナー, 四病院団体協議会, 東京, 2-7, 2004.

◆ 原 書

- 1) Fujii N., Nozawa T., Igawa A., Kato B., Igarashi N., Nonomura M., Asanoi H., Tazawa S., Inoue M., and Inoue H.: Saturated glucose uptake and impaired fatty acid oxidation in hypertensive hearts before development